

■ 会告

■ 日本放射光学会第136回評議員会議事録

日時：2022年10月22日（土） 14：00～16：00

場所：Web（Zoom）会議

出席者（32名）：朝倉清高，足立純一，雨宮慶幸，池本夕佳，太田俊明，大橋治彦，加藤政博，木村昭夫，木村真一，小杉信博，小嗣真人，坂田修身，清水伸隆，鈴木基寛，田中義人，玉作賢治，中尾裕則，西堀麻衣子，初井宇記，原田慈久，船守展正，松井文彦（庶務幹事），松田巖，矢代航，山本雅貴，若林裕助（編集幹事），渡辺義夫

阿部仁（行事幹事），岡島敏浩（会計幹事），木下豊彦（学会賞幹事），横山利彦（会長），和達大樹（広報幹事）

欠席者（3名）：奥田太一，熊坂崇（渉外幹事），藤原明比古

事務局：佐藤亜己奈

0-1. 会長挨拶を行った。

0-2. 評議員の互選により，木村真一評議員を本会議の議長に選出した。

〈審議事項〉

1. 2023年度会長活動方針

横山会長より，2023年度の活動方針について，昨年同様に放射光施設の連携協力，放射光ユーザーの拡張，国際協力，人材育成を4つの柱に，前執行部の方針を継続して放射光科学のさらなる発展を目指すとの説明があった。また具体的には学術会議「未来の学術振興構想」応募，放射光60周年記念事業開催準備を進めるとの説明があった。

2. 2022-2023年度幹事

横山会長より2023年度幹事について，昨年に引き続き下記のメンバーにお願いをすることとしたとの説明があった。

庶務幹事：松井文彦，行事幹事：阿部仁，編集幹事：若林裕助，渉外幹事：熊坂崇，会計幹事：岡島敏浩，広報幹事：和達大樹，学会賞幹事：木下豊彦

3. 2023年度学会組織および事業計画

松井庶務幹事より，2023年度の学会組織（会長，幹事，評議員，各委員会委員）および事業計画について説明があり，これを承認した。

4. 2022年度暫定決算

岡島会計幹事より，2022年度暫定決算および資産負債明細について，国際活動支援奨学金を昨年度に引き続き未使用であることなどの説明があった。暫定決算案を承認し，税理士による会計監査を済ませた最終版の決算書を次回評議員会で報告をすることとした。

5. 2023年度暫定予算

岡島会計幹事より，2023年度暫定予算について，2022年度に引き続き2023年度の学生会員会費は無料であることなどの説明があり，この予算案で引き続き検討を進めることを承認した。

6. 国際活動支援奨学金について

岡島会計幹事より，国際活動支援奨学金については以前の取り決めて AOFSSR スクール参加者の支援を想定していたが，ここ数年は AOFSSR スクールを開催できておらず，有効に活用できていないため，他国際学会参加者の支援を検討しているとの報告があった。次回評議員会で審議できるよう準備を進めるとの説明があった。

7. 学術賞等選考結果について

横山会長より，学術賞等選考委員会において選考を行った結果，下記の通り各賞の受賞者を推薦する旨の説明があり，これを承認した。

[第27回奨励賞]

- 石井祐太 会員（東北大学 大学院理学研究科）
「軟 X 線の回折・散乱を利用した計測手法の開拓による先端的磁性研究」
- 久保田雄也 会員（理化学研究所 放射光科学研究センター）
「軟 X 線共鳴 MOKE 法の開発と物性研究への応用」
- 原野貴幸 会員（日本製鉄株式会社 技術開発本部）
「走査型透過 X 線顕微鏡による構造材料中の化学構造の不均一性の研究とその産業への応用」

[第10回功労報賞]

- 中村永研氏（自然科学研究機構 分子科学研究所 極端紫外光研究施設）

[第6回放射光科学賞]

- 谷口雅樹氏（広島大学 放射光科学研究センター）
「極紫外・真空紫外領域の光電子分光を用いた固体物理学研究と放射光科学への貢献」

[第1回高良・佐々木賞]

- 原田慈久 会員（東京大学 物性研究所）
「軟 X 線発光分光による先駆的液体科学学理の開拓とその応用展開」
- 三村秀和 会員（東京大学大学院 工学系研究科 精密工学専攻）
「軟 X 線から硬 X 線領域にわたる放射光ミラーに関する研究開発」

8. 学術賞等選考委員会規程改定案

木下学会賞幹事より、学術賞等選考委員会規程の改定について下記の通り提案があり、これを承認した。

(改訂前)	
学術賞等選考委員会規程	4. 学術賞等選考委員会の委員は委員長によって正会員の中から指名される。その任期は1年以内とする。
(改訂後)	
学術賞等選考委員会規程	4. 学術賞等選考委員会の委員は委員長によって正会員・シニア会員の中から指名される。その任期は1年以内とする。

9. 会員異動

松井庶務幹事より、第135回評議員会以降の入会申請に関して、入会：正会員83名（内学生69名）、賛助会員1社1口の報告があり、これを承認した。退会に関して、正会員35名（内学生20名）、賛助会員1社1口を確認した。2022年10月22日現在の総会員数は1,191名（内学生152名）、名誉会員2名、シニア会員99名、賛助会員44社（46口）、特別賛助会員14団体（21口）。

また、会費3年間未納のための自動退会者（正会員20名）および会費2年滞納者（正会員20名）、連絡先不明（正会員14名）のリストを確認した。

自動退会者については継続をお願いできそうな会員に一度評議員から働きかけて、次回もう一度審議することとした。

10. 2023年度渉外幹事活動方針

熊坂渉外幹事の代理で松井庶務幹事より、2023年度の渉外幹事活動方針について、国内外の関連する学会・機関等との交流を深めるとともに、学会会員への情報発信を行うといった目標に基づいて、「共催、協賛、後援等の承認」、「学会会員への関連情報の提供」、「関連する学会・機関等との連携・情報発信」、「特別賛助会員、賛助会員への対応」を行うとの説明があった。

11. 協賛・後援・共催

熊坂渉外幹事の代理で松井庶務幹事より、本学会に対する協賛・後援・共催依頼について事後承認の依頼があり、協賛10件、後援3件、共催0件を承認した。

<報告事項>

1. 2022年度事業報告

松井庶務幹事より、2022年度の事業について報告があった。

2. JSR2023準備状況

阿部行事幹事より、第36回年会・合同シンポ（JSR2023）については2023年1月7日（土）～9日（月・祝）に立命館大学びわこ・くさつキャンパスでオンサイト開催とし、懇親会は行わないとの報告があった。感染症対策、発表予定者が現地に来られない場合の対応、タイムテーブル案、企業展示（オンサイト開催）などの準備状況について説明があった。

3. 第14回基礎講習会報告

阿部行事幹事より、2022年9月6日（火）～7日（水）にオンラインで開催した第14回基礎講習会「放射光の基礎と活用の

可能性」のプログラム、参加者数、収支、参加者アンケートの結果などについて報告があった。

4. 第14回若手研究会報告

阿部行事幹事より、2022年9月1日（木）～2日（金）に東北大学片平さくらホールおよびzoomのハイブリッドで開催された「次世代放射光で切り拓く軟X線科学」のプログラム、参加者情報、収支などについて報告があった。

5. 放射光60周年記念シンポジウム

阿部行事幹事より、2023年10月3日（火）～4日（水）または10月24日（火）～25日（水）に岡崎コンファレンスセンターで開催予定の放射光60周年記念シンポジウムについて、2022年9月27日（火）にキックオフミーティングを開催し、準備を進めているとの報告があった。

6. 2023年度編集幹事活動方針および会誌編集状況

若林編集幹事より、連載企画の検討や、ユーザーの「試読」機会を増やすために昨年度よりビームラインへ学会誌を寄贈していることなど、2023年度編集幹事活動方針について説明があった。

また、依頼記事の進捗状況、特集号の予定など、会誌編集状況について報告があった。

7. 広報幹事報告

和達広報幹事より、リモート測定に向けた試料準備の情報共有のwebページを作成し、学会ホームページで公開していること、学会の新ホームページを作成中であること、若手活動の活性化として日本表面真空学会若手部会と合同でオンライン研究会を開催予定であることについて報告があった。試料準備のwebページについては、会員に案内するとともに学会外にも広報すべきではとの意見があった。

8. 量子ビーム関連学会長連絡会

横山会長より、2022年9月28日に開催された量子ビーム関連学会長連絡会について、日本学術会議「未来の学術振興構想」の策定に向けた「学術の中長期研究戦略」公募に対する各学会の取組状況の報告と内容等の意見交換を行ったとの報告があった。

9. 日本学術会議「未来の学術振興構想」

松井庶務幹事より、日本学術会議「未来の学術振興構想」について応募の意向表明書を提出したとの報告があった。12月の公募締切に向けて応募内容の準備を進めているので、意見がある方は松井庶務幹事までコメントを寄せてほしいとの説明があった。

10. データ構造化諮問委員会

朝倉評議員より、データ構造化諮問委員会でのこれまでの議論内容および今後の課題について報告があった。

11. AO-SRI 2022について

横山会長および原田評議員より、2022年11月9日（水）～12日（土）に東北大学で開催されるAO-SRI 2022について説明があった。

出席委員より、今後学会として主体的にAOFと関わっていく方法を検討してほしいとの意見があり、渉外幹事に担当をお願いするなど、対応を検討することとした。

評議員会日程(予定)の確認

第137回評議員会 2023年1月7日(土)

場所:立命館大学びわこ・くさつキャンパス

第138回評議員会 2023年4月8日(土) 場所:未定

第139回評議員会 2023年7月15日(土) 場所:未定

■会員異動

第136回評議員会(2022年10月22日)で承認

《正会員入会》

坂本 堯則 JX 金属株式会社
 竹谷 敏 産業技術総合研究所物質計測標準研究部門
 森田 将史 京都大学
 成田 千春 高エネルギー加速器研究機構 つくばキャンパス物質構造科学研究所
 籾内 俊毅 公益財団法人 高輝度光科学研究センター XFEL 利用研究推進室
 久富 隆史 信州大学先鋭領域融合研究群先鋭材料研究所
 坂井 直樹 公益財団法人高輝度光科学研究センター放射光利用研究基盤センター構造生物学推進室
 川西 隆史 株式会社日東分析センター
 三輪 寛子 電気通信大学燃料電池イノベーション研究センター
 新井 達也 東京大学大学院新領域創成科学研究科物質系専攻
 山本 裕太 奈良先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科物質創成科学領域
 侯 雪瑤 HiSOR
 羽合 孝文 大阪大学大学院工学研究科物理学系専攻応用物理学コース先端物性工学領域(小野研)
 澤田 論 一般財団法人化学物質評価研究機構東京事業所 分子技術部

以上14名

《学生会員入会》

名畑 美里 金沢大学自然科学研究科自然システム学専攻
 田所 大輔 京都大学大学院人間・環境学研究科
 NGUYEN THI MY LE 国立大学法人 総合研究大学院大学, SOKENDAI
 松崎 彬 兵庫県立大学理学研究科物質科学専攻
 村野 由羽 慶應義塾大学大学院理工学研究科基礎理工学専攻 分子化学専修 近藤寛研究室
 森 渉 大阪府立大学 大学院工学研究科
 橋本 聡 広島大学先進理工系科学研究科物理学プログラム
 石田 貴也 立命館大学生命科学研究科生命科学専攻
 西川 琢斗 立命館大学大学院生命科学研究科
 前川 颯汰 立命館大学生命科学部応用化学科
 小林 大記 名古屋工業大学大学院工学研究科 工学専攻生命・応用化学系プログラム 山本勝宏研究室
 篠塚 知輝 大阪公立大学大学院
 三輪 紘己 北九州市立大学大学院
 川口 拓実 名古屋大学工学研究科エネルギー理工学専攻
 久保 優介 広島大学大学院先進理工系科学先進理工系科学研究科

片山 美里 立命館大学生命科学部応用化学科
 楊 成昊 北海道大学
 土居 俊輝 東京理科大学大学院理工学研究科物理学専攻
 青木 大輝 東京理科大学理工学研究科物理学専攻
 阿部 満理奈 横浜市立大学生命ナノシステム科学研究科物質システム科学専攻
 本間 飛鳥 東北大学理学研究科物理学専攻
 豊田 竜一朗 名古屋工業大学工学研究科工学専攻創造工学プログラム
 吉川 崇大 名古屋工業大学工学専攻物理工学系プログラム
 水上 昂紀 大阪大学院基礎工学研究科物質創成専攻物性物理学領域
 西澤 航 広島大学先進理工系科学研究科物理学プログラム
 緒方 温章 熊本大学大学院自然科学教育部物理科学コース
 猫本 勇輝 広島大学電子物性研究室
 村岡 諒 立命館大学生命科学研究科生命科学専攻
 岩本 和磨 熊本大学大学院自然科学教育部 理学専攻 物理学コース赤井研究室
 小山 諒祐 佐賀大学大学院
 張 成 広島大学 Hiroshima Synchrotron Radiation Center
 永田 恭平 山口大学大学院 創成科学研究科基盤科学系専攻 物理学コース
 遠藤 優理 広島大学
 下山 絢女 広島大学
 堤 美和 大阪大学基礎工学研究科物質創成専攻物性物理学領域
 伊藤 俊希 名古屋大学工学部物理工学科
 中野 雅楓 北九州市立大学大学院国際環境工学研究科環境システム専攻
 佐々木 雄平 東北大学 多元物質科学研究所高橋幸生研究室
 柳沢 幸紀 東北大学大学院理学研究科(片平)物理学専攻
 岩谷 拓実 東北大学理学研究科物理学専攻
 小島 駿希 熊本大学大学院自然科学教育部物理科学コース
 中西 優生 東京理科大学理工学研究科先端科学専攻
 楊 越 東京大学大学院新領域創成科学研究科物質系
 伊藤 駿佑 東京大学工学系研究科精密工学専攻
 趙 昊瞳 東京大学新領域創成科学研究科/物性研究所物質系専攻
 澤田 駿 名古屋大学情報学研究科複雑系科学専攻
 上村 菜月 立命館大学大学院生命科学研究科
 三宅 智哉 立命館大学生命科学研究科生命科学専攻
 塩原 慧介 名古屋大学工学研究科材料デザイン工学専攻
 佐野 藤悟 立命館大学生命科学
 三宅 隆聖 大阪大学
 吉永 享太 東京大学
 の場 美希 立命館大学大学院生命科学研究科
 杉原 弘基 大阪大学理学研究科
 吉田 圭佑 横浜国立大学
 小幡 竜世 兵庫県立大学大学院理学研究科物質科学専攻
 薬師川 惇 大阪大学工学研究科山内研究室
 下垣 郁弥 兵庫県立大学大学院工学研究科
 小笠原 伊織 大阪大学大学院工学研究科

伊藤 篤輝 大阪大学
 大久保 達成 産総研・東大オペランド OIL 単一状態計測チーム
 塩井 康太 大阪大学工学部応用自然科学科
 前河 佳晃 京都大学大学院 工学研究科
 宮崎 徹也 立命館大学理工学研究科物理科学コース
 浅井 佑哉 広島大学理学部物理学科
 尾瀬 朱音 大阪大学基礎工学研究科物質創成専攻
 臼井 大智 立命館大学理工学研究科
 陳 昱辰 立命館大学理工学研究科
 島田 祐希 立命館大学大学院

《賛助会員入会》
 魁サイエンティフィック株式会社

以上1社1口

《退会会員》
 正会員15名，学生会員20名，賛助会員1社1口

《会員数》
 会員 1191名（内学生152名） 名誉会員 2名 シニア会員 99名
 賛助会員 44社（46口） 特別賛助会員 14団体（21口）

以上69名

■行事予定

開催月日	名 称	会 場	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2023年 1/16	第31回放射線利用総合シンポジウム	大阪ニュークリアサイエンス協会 Office 会議室(ハイブリット開催)	一般社団法人大阪ニュークリアサイエンス協会，大阪公立大学研究推進機構 http://onsa.g.dgdg.jp/	35・6
3/13-15	2022年度量子ビームサイエンスフェスタ	つくば国際会議場エポカルつくば (ハイブリット開催)	高エネルギー加速器研究機構・物質構造科学研究所，J-PARC センター，総合科学研究機構，PF ユーザーアソシエーション (PF-UA)，J-PARC MLF 利用者懇談会 https://www2.kek.jp/imss/qbsf/2022/	35・6

■新刊紹介

■放射線物理学

著者名：Chary Rangacharyulu（原著），
 遠藤 暁，和田義親（共訳）
 発行元：森北出版株式会社
 ISBN 番号：978-4-627-15751-4
 定 価：4,400円（本体4,000円）

● オンライン会誌利用方法に関するご案内 ●

オンライン会誌は，放射光学会ホームページ右上にある，学会誌バックナンバー（<http://www.jssrr.jp/journal/index.html>）からご覧いただけます。

2022年（Vol. 35）と2023年（Vol. 36）の学会誌閲覧にはユーザー ID とパスワードの入力が必要になります。ユーザー ID とパスワードは

User ID: jsr361

Password: eyP2a3hn

です。このユーザー ID とパスワードは，次号が発行された後に失効します。

会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また，記事の著作権は日本放射光学会にありますので，転載等のご希望に関しては，必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で，会員の皆様のお役に立てれば幸いです。

オンライン会誌に関してご不明な点がございましたら，事務局（jssrr@jssrr.jp）までご連絡下さい。